

会員およびリーダー向けの行動規範に関する文書作成ガイド

会員およびリーダー向けの行動規範(以下「規範」)のプロセスは、クラブおよびリジョンのリーダーが、ソロプチミストの活動において発生する可能性のある人間関係の衝突、ガバナンス関連の苦情、および深刻な問題に対処するためのツールとして活用できるように設計されています。

文書作成は、規範のプロセスにおいて非常に重要な要素です。徹底的かつ偏りのない文書は、行動変容のための計画策定や資料に基づいた学習など、会員の学習ツールとして役立ちます。また、万が一問題行動が続く場合、その行動パターンを示す証拠を提示するのに役立つこともあります。

文書作成のヒント

- 文書は、必ず事実に基づいて作成してください。たとえ感情が高ぶっていても、批判や感情的な言葉を交えずに何が起こったかを記述するのが最も効果的です。
- 関連する詳細(日付、時間、関係者、目撃者、規範の違反となる可能性のある出来事など)を記録してください。
 - たとえあなた自身がその出来事を目撃しておらず確信が持てない場合でも、何が起こったのかを記録し、情報を共有してくれた人物をメモしておくことが役立つ可能性があります。
- 会員のプライバシーを保護するため、すべての文書は安全な場所(鍵のかかるファイルキャビネットやパスワードで保護されたファイルなど)に保管してください。
- 同じ会員によるインシデントが繰り返し発生している場合は、行動規範審査委員会による討議のために申請書を提出する必要があるため、問題が発生するたびに必ず記録を残してください。

優れた文書の例

本日夜の例会(2026年2月5日)で、サリー・ソロプチミスト氏は、スター・ゲイザー氏が考案した新しい「夢を拓く」プロジェクトのアイデアに関する発言を何度も遮りました。スターに対し、サリーは「それはうまくいかない」「そんなアイデアは時間の無駄だ」「以前にも試したことがある。もうそういう活動はやらない」と述べました。その様子は、例会に出席していた会員全員によって目撃されています(詳細は添付の会議議事録を参照)。度重なる妨害によって、スター・ゲイザー氏の発表は中断されました。彼女は最終的に例会を退席し、退会を検討していると述べました。

この文書が優れたものである理由

- 感情や批判を交えずに、起こった出来事を中立的な立場から記述したものである。
- 発言内容の引用、インシデント発生日、関与した会員、目撃者など、役立つ詳細情報が含まれている。
- 出席者が記載された会議議事録などの追加資料が含まれている。

役に立たない文書の例

サリー・ソロプチミスト氏は、いつもスター・ゲイザー氏の話の遮り、「彼女の考えはダメだ」「ここではそんなことはやらない」などと言います。これは迷惑だけでなく、クラブの運営にも支障をきたすため、私たちは我慢なりません。最終的に、スター・ゲイザー氏は例会の場から飛び出して、退会を考えていると叫びました。

この文書が役に立たない理由

- インシデントがいつ発生したのか、あるいは何度も起きたのかなどの詳細が欠けている。
- 具体的にどのような発言があったのか、何が起こったのか、誰が目撃したのかが明記されていない。
- 事実に関する客観的な記述ではなく、文書を作成した会員の感情的な言葉や批判が含まれている。

インシデントを記録したり、会員からクラブリーダーに問題を報告したりする際に、以下のテンプレートをご活用ください。

推奨される文書作成テンプレート書式

文書作成者の氏名と役職:

インシデント発生日:

何が起きたのか:

誰が関与したのか:

目撃者の氏名:

関連する資料(スクリーンショット、メール、テキストメッセージなど)があれば添付／記載してください。
。

インシデント発生後

講じた措置や合意に至った決議を詳細に記述してください。

会員に提供された研修や教育について詳細を記載してください。